

看護職人材確保の課題

1. 2023年7月5日 埼玉県看護協会にて会議開催
 地域医療構想調整会議・地域保健医療協議会
 各圏域委員会会議開催 (10圏域参加)

2. 埼玉県二次医療圏毎の就業者数、病床数 (表1)

二次医療圏毎の就業者数、病床数と病床区分分布

医療圏	令和2年度 看護職従事者数	病床数	病床分布(令和4年度)				
			20-99床	100-199床	200-499床	500床以上	合計
南部	6,447	3,528	10	11	5	3	29
南西部	6,120	5,650	11	8	10	1	30
東部	9,754	9,315	18	16	15	1	50
さいたま	12,507	7,982	12	11	13	3	39
県央	5,378	3,946	4	9	3	2	18
川越・比企	9,464	9,461	20	15	12	3	50
西部	8,734	9,651	24	17	11	2	54
利根	6,183	4,811	13	10	7	2	32
北部	5,680	5,310	15	12	6	1	34
秩父	1,026	750	5	3	0	0	8

*参考 川越比企は病院数、病床数、看護職従事者数も3位以内に入っている、看護職の多く必要な地域である。

3. 看護師人材確保の課題

1) 看護職の離職率増加

2021年全国 正規雇用看護職員離職率 11.6% 埼玉県 13.3%(全国4位)

新卒看護職員離職率 10.3% 12.6%(全国3位)

*新卒者の離職率は2005年以降初めて10%を超えた

2022年病院看護実態調査 日本看護協会 2021年

2) 新人看護師の人材確保・育成

(1) 新人看護師確保の現状

人材確保の就職活動(病院ホームページの充実、学校への広報活動、就職説明会への参加)

奨学金制度

准看護師進学への支援

看護学生有料情報サイトの活用、紹介会社の介入

(2) 育成について

(1) コロナ禍での基礎教育～の入職・教育体制の工夫(患者とのコミュニケーション、VSなど基本的な看護技術の習得に時間を要する)

(2) 精神的な負担を抱えている新入職員(現役の看護師にも共通する課題)があり、

カウンセリングや心療内科へ受診するケース⇒休職や退職するケースもある。

⇒このような理由から夜勤介入時期の遅れが発生

(3) 今年度は「Z世代を理解する」という研修開催が増えた

3. 現役看護師（看護補助者）の現状

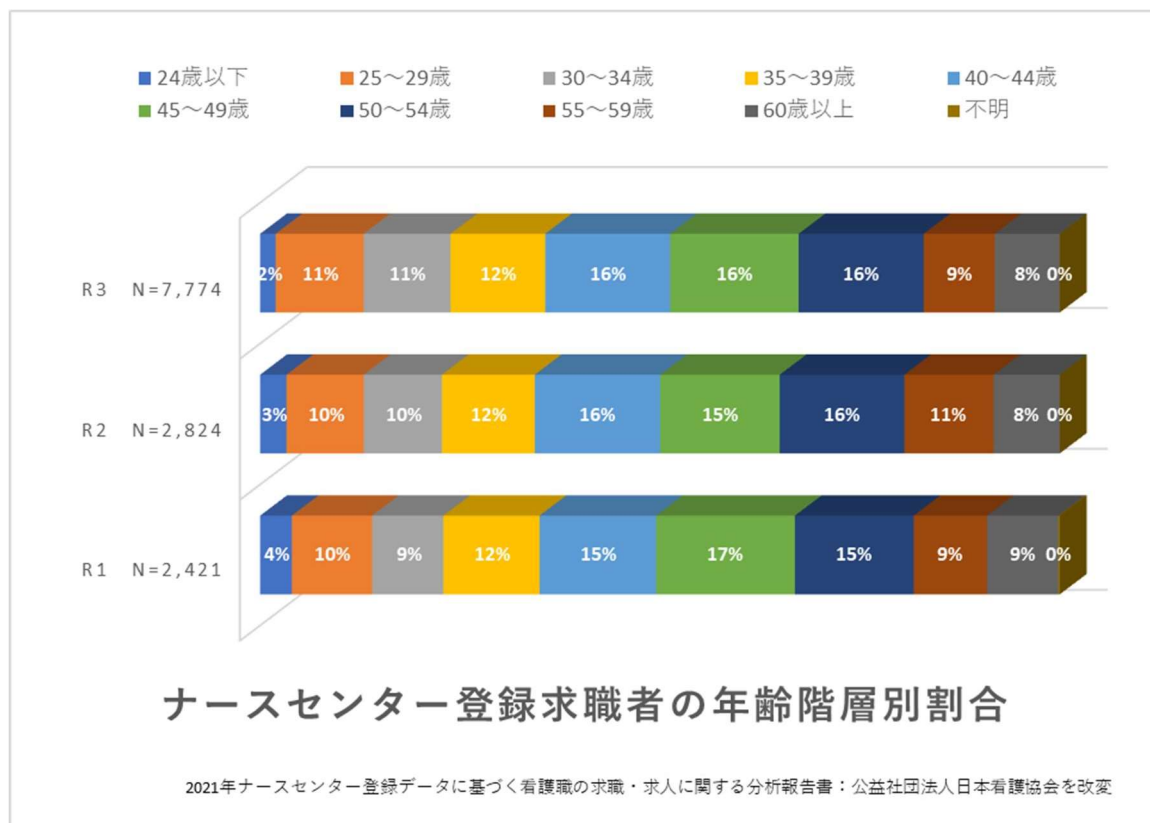
- 1) 子育て世代の働き方（時短制度の活用～常勤への復職困難な理由）
- 2) フル勤務可能な常勤の割合に変化が生じている
- 3) プラチナ看護師の人材活用
- 4) 雇用条件について（ライフイベントの応じて働き続けるための労働環境、条件）
給与・休暇取得・残務時間
- 5) 看護師の労働環境、雇用先の拡大
介護施設等の増加、美容関係の求人枠の増加

4. 求人雇用の課題

1) 求職者

- (1) 一般的な自己応募の減少、雇用環境の多様化（訪問、介護施設、美容関係、派遣など）
- (2) 埼玉県ナースセンター登録、再就業技術講習会への登録

埼玉県ナースセンターの求職踏力者の状況（図1）



ナースセンター登録求職者の年齢階層別人数

年齢区分	24歳以下	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	不明
R1 n=2,421	96	243	216	291	353	420	360	222	216	4
R2 n=2,824	93	273	276	328	443	422	440	315	234	0
R3 n=7,774	150	856	846	920	1,215	1,249	1,216	691	631	1

表はグラフのデータの人数表記のものです。

- ・求職と登録の最も多いのは40～54歳ですが、60歳以上も10%近く登録されている。
- ・登録者の重視する条件の上位3位は勤務時間、給与、通勤時間で、通勤時間の順位が全国

と比較すると高い順位になっています。短時間や子どもが帰るまでの時間に働きたい、自宅の近くで通勤時間の短いところを選択する傾向があります。

① 埼玉県ナースセンターの現状と今後の計画

現状：求人、求職者は埼玉県内での地域差あり

計画：2023年9月 西部医療圏 狭山市内で看護師就職相談会開催予定

(3) 紹介会社の活用

職業紹介看護職の紹介状況(全国)

(表2)

	紹介件数(2020年)	事業所数(2023.4)
ハローワーク	45,185件	544か所
都道府県ナースセンター	11,520件	90か所
有料職業紹介事業者	71,696件	917か所

*ハローワークの件数は「職業安定業務統計(2020年度)」、

ナースセンターの件数は「ナースセンター事業報告書(2020年度)、

職業紹介事業者の件数は「職業紹介事業報告(2020年度)」より引用

① 1人あたりの紹介料手数料は平均すると63.8万円(令和3年度)と高止まりしている

「厚生労働省職業安定局職業紹介事業報告(令和3年度)引用」

課題：現役の看護師や看護補助者は紹介会社を活用し転職活動をしている現状について

登録する側の簡易的なアプローチ、実際のコスト発生についての知識や情報がない

2) 雇用者

(1) 人材確保の採用活動(病院ホームページの充実、情報サイトの活用)

(2) 派遣ナースの活用 ⇒ 短期間での対応策

(3) 看護補助者の人材不足の現状

⇒ 大規模病院では、業者委託で補助者を確保しているという情報があり。

対策：2023年度日本看護協会の事業として、

「看護補助者キャンペーンウィーク」という看護補助者確保周知活動を実施

埼玉県看護協会 看護補助者「お仕事体験&説明会」 2023/8/29 開催

(4) 外国籍の人材活用の推進

教育・育成に時間と費用を要する

2023年8月31日

埼玉県看護協会 圏域委員

東松山医師会病院 山浦有里